

鉄道常行新聞

www.local-train.jp/

株式会社ローカルトレイン
〒870-0113 大分市公園通り1-5-8
tel 097-520-3350 Fax 097-520-3352
住宅型有料老人ホーム
ステーション常行
〒870-0173 大分市常行163-1
tel 097-523-6650 Fax 097-523-6652



デイサービス公園通り
〒870-0113 大分市公園通り1-5-8
tel 097-520-3350 Fax 097-520-3352



初夏の気配を感じて

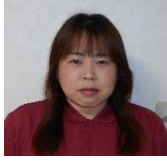
夏の準備始まる。

県内では早くも夏日が見られているが、ステーション常行において早くも夏の準備が始まっている。食堂東側にグリーンカーテンを作成するべく、環境整備を担当する職員が中心となりグリーンカーテンのネットを設置した。今回はパッションフルーツを植え、グリーンカーテンの作成を行うとのこと。いきなり食堂に現れたネットに入居者様は興味津々で、早くも話題の中心になっている。今後成長を追って報告していきたい。



パッションフルーツ
和名:クダモノケイソウ
(果物時計草)は、アメリカ大陸の亜熱帯地域を原産とするトケイソウ科の果物である。夏に大輪の花が咲くかこうご期待！

今月の職員



介護職員
佐嶋奈々江

介護職員の佐嶋(なな)と申します。介護に関してお困りのことがございましたら、何でも構いませんので、お気軽にご相談ください。いつでも笑顔で対応します。

イチゴ食べられる



「と話した。今後は皆と分けて食べると話しているが、果たして守られるのかは謎である。」

田村氏に食べられる前のイチゴ。今年のは天気が良く今後の成長に期待である。尚、デイサービスでも同様に育てており、デイサービスのほうが大きなイチゴができるとのこと。



中庭で育てていたイチゴが赤くなることなくなる事件が多発していた。当初はカラスの仕業かと噂されていたが、イチゴの前で張り込むこと数日、ついにイチゴがなくなる現場を突き止めた。犯人は介護職員の田村侑希子氏。本紙の問い合わせに対して「小さいが甘い。今年の出来は良い。今年のは良い。」

フォトギャラリー



録画確認中。



今日も元気

今月は相次ぐ地震で不安な声が多く聞かれました。このたびの熊本・大分を中心とする地震に被災された方々に対し重ねてお見舞い申し上げます。常行では被害なく穏やかな日常が過ぎていきます。多くの方にお気遣いいただき、この場をお借りしてお礼申し上げます。電話 097-523-6650 施設長 河野